

2020年度

島根大学大学院人文社会科学研究所修士課程

法経専攻地域経済コース

(第2次) 入試問題

【 情報経済論 】

(私費外国人留学生入試)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ, 解答用紙 2 枚, 下書き用紙 2 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

以下、2つの問題に答えなさい。解答は解答用紙（問題1と問題2）にそれぞれ1枚ずつ記入すること。

**問題1**

情報＝知識と考えた場合、売り手と買い手の間での価格情報の非対称性は市場における不完全競争の問題や、商品情報の非対称性はモラル・ハザードや逆選択といった現象（アカロフのレモン市場問題）が発生する。一方、情報をIT（情報技術）と関連付けて考えた場合、上記の問題はどのように捉え直されるか、事例も交えて答えなさい。

**問題2**

人工知能＝AI（Artificial Intelligence）の産業分野への導入・活用は産業構造自体にも大きな変革をもたらし、雇用に大きな影響を与える。このAIが雇用に与える影響を具体的に述べなさい。